

「平成30年度国の施策に対する重点提案・要望」に係る 政府予算案の措置状況について

平成29年12月22日
千葉県総合企画部政策企画課
電話：043-223-2207

千葉県では、平成29年6月に「平成30年度国の施策に対する重点提案・要望」を公表後、国の施策に反映されるよう、提案・要望活動を行ってきました。

本日閣議決定された政府予算案のうち、本県の重点提案・要望事項に係る措置状況について、現時点で公表された資料から判明した主な事項は以下のとおりです。

○重点提案・要望に対する主な措置状況について

首都圏中央連絡自動車道の整備について

「効率的な物流ネットワークの強化」として、2,283億円の内数(2,182億円の内数)との決定がありました。

また、大都市圏環状道路等の整備加速を図るため、1.5兆円【新規】の財政投融資を活用との決定がありました。これに併せて、大栄・横芝間の平成36年度供用見込みが示されました。

財政投融資が圏央道の整備に活用されることにより、一日も早い全線開通に向けて、さらなる事業の加速が期待されます。

成田国際空港の整備について

庁舎耐震対策及びターミナルビル(CIQ施設※)の利便性向上のための施設整備について、国直轄事業費として52億円(2939億円)の決定がありました。

CIQ施設等のターミナルビルの利便性向上や、空港会社による高速離脱誘導路の整備などにより、増加し続ける訪日外国人旅行者への対応や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な開催等に向け、成田空港の更なる機能拡充が図られることが期待されます。

※CIQ: Customs (税関)、Immigration (入管)、Quarantine (検疫、動・植物検疫)の略

保育所等の施設整備について

「保育の受け皿拡大」として８８９億円（②9689 億円）の決定（※）がありました。また、「新しい経済政策パッケージ」において、待機児童の解消に向け、「子育て安心プラン」に基づく保育の受け皿整備を２０２０年度末までに前倒しするなどの決定がありました。

※（参考）平成 29 年度補正予算案

『子育て安心プラン』の前倒しによる保育の受け皿整備の推進」643 億円

本県において、待機児童の解消は都市部を中心に喫緊の課題となっていることから、独自補助などの対策に取り組んでいるところであり、施設整備の進展が図られることが期待されます。

介護人材の確保・定着対策の推進について

「地域医療介護総合確保基金による総合的・計画的な介護人材確保の推進（社会保障の充実）」６０億円（②960 億円）や、「介護職のイメージ刷新等による介護人材確保対策の強化」３．７億円【新規】などを含む、「福祉・介護人材確保対策等の推進」３７１億円（②9342 億円）の決定がありました。また、「新しい経済政策パッケージ」において平成 31 年度から介護職員の処遇改善が実施されることとなりました。

本県としても、介護保険サービスを担う施設・事業所の人材不足は、深刻な課題と捉えて国に強く要望してきたところであり、介護人材の確保・定着が図られることが期待されます。

問合せ先

・全般について

総合企画部 政策企画課 ０４３－２２３－２２０７

・首都圏中央連絡自動車道の整備について

県土整備部 道路計画課 ０４３－２２３－３２８７

・成田国際空港の整備について

総合企画部 空港地域振興課 ０４３－２２３－２２６８

・保育所等の施設整備について

健康福祉部 子育て支援課 ０４３－２２３－２３５５

・介護人材の確保・定着対策の推進について

（介護職のイメージアップ）

健康福祉部 健康福祉指導課 ０４３－２２３－２３０３

（介護職の処遇改善）

健康福祉部 高齢者福祉課 ０４３－２２３－２３２７